## 算数オンライン塾 11月 10日の問題解説

(1) 奇数の和は平方数になります。

ある奇数を 2×n+1 とすると

1 から 2×n+1 まではn+1 個の奇数があるので、

 $(1+2\times n+1) \times (n+1) \div 2 = (2\times n+2) \times (n+1) \div 2$ 

 $=(n+1)\times(n+1)$  です。したがって7はnが3なので、(あ) =4

 $9 \ln 5 4 \ln 5 4 \ln 5 = 12 \ln 5 4 \ln 5 = 12 \ln 5 4 \ln 5 = 12 \ln$ 

 $25 \ln t = 12 \tan (2 - 12) = 13$ 

(答え) あ 4 い 5 う 12 え 13

(2) (1)  $0.5 \times 10^{2} + 4^{2} = 5^{2}$ 

う、えから  $5^2+12^2=13^2$ 

がわかります。

1 つの差の奇数の和を考えるとき、最後の差が 9 や 25 の平方数になればいい ので、次は 7 が考えられるから、49 です。

つまり

 $1+3+5+\cdots+47=24^2$  (n \( \text{if } 23\)

 $1+3+5+\cdots+47+49=25^2$  (n \( \times 24 \)

となるので(お)=7 (か)=24 (き)=25

(答え) お 7 か 24 き 25